



「地域が明るくなつてほしい」熱い思いを胸に

や修理で出たりサイクル品を売却する資金を少しずつ貯めて、地域のボランティア活動に充てています。

ポインセチア大作戦

飯泉さんは、平成16年に協和地区にある小中学校・幼稚園・保育園・特別支援学校の全120クラスにポインセチアをプレゼントする活動を始めて、今年で13年目になります。飯泉さんはこの活動を「ポインセチア大作戦」と呼んでいます。

活動を始めたきっかけは、平成15年12月に行われた「小栗判官まつり」。ポインセチアを販売した際、余ったポインセチアを、会場を使わせてもらったお

礼として、新治小学校にプレゼントしたことが始まりだったそうです。その翌年から、協和地区全ての教育現場にポインセチアを贈り続けています。

合併後は、市内全域の教育現場に花を届けたいと思いましたが、予算や時間の問題で難しく、活動をやめようと思ったこともあったそうです。しかし、平成16年10月に発生した新潟県中越地震で被災地を支援したときに感じたことを思い出し、活動を続けることを決意しました。「できる支援は限られており、どうしても規模は小さくなってしま

いますが、『行動することに意味がある』と信じて、自分の住む地域でも、できることをやり続けたいと思っています」と語る飯泉さん。活動を続ける背景には、「誰かが始めることで、地域のために何かをしてみよう」と、手を挙げる人が増えれば」という思いがありました。

花言葉「わたしの心は燃えている」

「ポインセチア大作戦」には、「地域が華やかになり、明るい社会になってほしい」という希望とともに、「花をもらった児



今年プレゼントする予定のポインセチア

童や生徒たちに、あたたかい心や優しさが芽生えてくれたら」との願いが込められています。「子どもたちが大人になったときにそれを思い出して、自分も地域のために何かをしたいと思う、そんな地域との繋がりを大切にする優しい子に育ってほしいです」と話してくれました。「目標を持つのではなく、自然と、日々、地域のために行動していきたいです」と熱い思いを語る飯泉さん。その目は自信に満ち溢れていました。



ポインセチアを贈り続けて
(有)ブン企画 BUN-BUN
いづみ ふみのり
飯泉 文典さん
井出蛭沢・47歳

農機具

高価買取

トラクター
コンバイン
田植機
草刈機

✓無料出張査定 ✓現金買取 OK

農機具つくば

〒308-0041 筑西市乙 368-1
●古物商ナンバー第 401270001502 号
運営元：エスシー株式会社 筑西市上野1853
※エスシー株式会社はシオカイグループの系列企業です

まずは、お気軽に
お問い合わせください!!

0120-377-767

【営業時間】8:00-17:00